

男子必見 タンデム NO.1は?

から揚げが大好きという“ゆっこ”こと祐美子ちゃんが、シートの乗り心地、握みやすさ、視線の高さなど快適度をわがままチェック!

WINNER PCX
安心感を生む極太ステップ!

「タンデムステップが大きくて平らなので、スクーターじゃなくても安定感がありました。グラブバーも握みやすい位置にあるから安心です。乗り降りもしやすかった」



2位 トリシティ125ABS
三輪ならではの信頼度!

「シートのクッション性が良く座り心地もマル。フラフラしなくて怖い」



3位 NMAX
二人乗りが似合う!

「前の人との距離が適度にあって窮屈感がない。視線が被らないのいい」



キッシー岸田の足着きバツグンを探せ

マシンの使い勝手で重視したいのが足着き性。カタログ上のシート高は同じでも、シヨックの硬さやシート幅によってかなり差が出るぞ。



WINNER アドレスV125S
1位に! 形状の妙で

「シート高は745mmで2位のトリートより10mm高い。しかし幅がスリムで形状も考えられているから、足着き性はこっちが上」



2位 アクシスリート
べっぴん座り!

「シート高は735mm。座った瞬間に大きくなりシートが沈み込む」



イイところワルイところ ぶっちゃんけ



ホンダ リード125	ホンダ PCX	ヤマハ NMAX
★★★★★	★★★★★	★★★★★
いろいろ便利だね	完成度高し! お気に入り	PCXの好敵手
コンパクトでとにかく加速がいい。前12インチ、後ろ10インチホイールで直進安定性とヒラリ感を両立し、小回りも得意。フラップ開閉式のグローブボックスや給油口は高級感があり、大容量のシート下スペースは便利この上ない。	125ccクラスで随一の速さ。高速域でも大柄な車体を活かして安定感もいい。センターフレームが通っているのが踏みにくい、その分剛性感はピカイチ。足回りもしっかりとしていて乗り心地が良く、ツーリングでも快適だ。	最新の水冷エンジンは静かでパワーもあり、ABSも標準装備されるなど高級感のある仕上がり。車体中央にフレームが通る構造なので剛性が高く、ハンドリングにもしっかり感がある。洗練されたデザインも魅力の一つだ。
★★★★★	★★★★★	★★★★★
シートだけが問題	加速感がスムーズ	パワフルエンジン
eSPエンジンを採用していて、80km/hからの伸びが良いね! 車体は特にリア周りの剛性がガッチリしていて、スラロームはリヤを支点にクイックに走ることができる。影のトップランカー的存在だ。ただ、シートが硬いんだよね。	癖のないハンドリングは乗りやすく、操縦感もあってとても気に入った。駆動系のセッティングも絶妙で、ムラもなく最高速まで伸びていく。あえて気になる点を挙げるとすれば、硬めのシートと跳ねるリヤショックかな。	癖もなくニュートラルで乗りやすい。シグナスXよりパワーもトルクも出ているエンジンは、スタート時からグイグイと加速していき高速域まで一気に回る。エンジンはとにかく良い! 足回りはダンピングが強いのが気になったかな。
★★★★★	★★★★★	★★★★★
ダッシュ力が続く	安定感がバツチリ!	安心のABS付き
コンパクトで軽い車体のおかげで、キビキビと走らせることができた。エンジンもトルク感があり、グイグイと加速していく。最高速に到達するまでの距離も短い。ノーマルの2種スクでウイリーをするなら、コレで決まりだね。	走り出してから安定感という面では、ある程度車重が重い方がいいんだけど、車両のバランスが悪いと低速でふらつきたりする。それがまったくないのがPCXだ。誰にでもオススメできる、乗りやすくて遠くまで晴らしいマシンだね、これは。	ホイールベースの長さが効いていて、どんな速度域でも安定感がある。ブレーキはABSが効いた時の制動力が秀逸だ。雨の日には、とてもありがたい装備だも思う。機動力にも優れていいんだけど、もうちょっと尖ってほしいかな。
★★★★★	★★★★★	★★★★★
ポジションが好き	乗りやすいです	パワーがすごい
パワーの出方がフラット(でいいですね?)だから、初心者の人でも大丈夫(ドンと飛び出しません)。姿勢良く乗れるポジションは私好みでした。足着き性も良く、振動も少ないから、乗っていて楽。ちょっとお尻が痛いかも。	スクーターに慣れていない私にとって、難関なのが発達(笑)。でも、PCXはスムーズにこなせて安心です。ジムカーナも遅いなりに楽しく走れたし、コーナーも曲がりやすかったです。乗りやすさならナンパーワンかも。	大きさのわりには小回りが効くので、どんなシチュエーションにも勝負うことなく扱えそうなのが嬉しい。エンジンは125ccとは思えないほどのパワーがあってビックリ! 初めはガクガクしちゃいました(笑)。修行します!

乗り手が違えば意見も変わる!? クロスレビュー



ヤマハ トリシティ125ABS	ヤマハ アクシスリート	ヤマハ BW'S125	ヤマハ シグナスX SR
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
ツーリング向きだ	ソフトな乗り心地	デザインが新鮮	全身スポーティ
三輪ならではのフロントの安心感は抜群で、防風性も高く、ツーリングには最適。ただ、車体は重く加速はゆったりだ。高速域では安定感と引き換えに素早いレーンチェンジなどは苦手だが、ワダチ通過時の安定感二輪とは別次元。	10インチホイールのおかげで足着きが良い。別売りのフロントバスケットを装着すれば、お買いものにも便利だ。サスペンションは前後共に柔らかめなので、速度が出る場所ではライバルに比べて安定感にやや劣る場面があるかも。	基本的にシグナスXと同じフィーリング。エンジンは低中速トルクがあり、しっかりとした車体とスポーティな足回り、オフロードテイストを感じるな外観もあって、ちょっとしたダートも走れそう。ハンドガードやメーターデザインも新鮮だ。	エンジンは低中速型で、鼓動感を楽しめる。サスペンションも剛性感がありハンドリングはシユア。給油口のデザインなどにもこだわりを感じる。リヤブレーキがドラムからディスクになり制動力は増したが、ロックしやすいのが難点か。
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
路面を選びません	軽快感が楽しい	力強いダッシュ	コーナーのヤマハ
どんな路面状況でも同じように走れるのいいね。コーナーではフロントタイヤが自然にバンクするから、バイク感覚で乗れるのも気に入った。ゼロ発進こそもたつくけど、加速の落ち込みもなく、スピードの伸び方もスムーズだ。	フロントが軽いから扱いやすい。ブレーキの効き具合も、ロックしない程度でこのマシンにはちょうどいいとみた。加速はいいとは言えないが、中速からの伸びはなかなか。50ccの原チャリ感覚で乗れる、数少ない125ccモデルだね。	広めのハンドル幅と高めのポジションで、ジムカーナでの扱いやすさはマル。高回転でクラッチミートするから加速力にもパンチがある。惜しいのはシグナスXと同様、高速域での伸びの不足。俺ならハイギヤ入れちゃうね。	ギヤ比が低速側に振られているおかげで、ゼロ発進からの加速は強烈。その反面、高回転のパンチと伸びがいま一つになってしまったのは残念。車体剛性が高く、姿勢はリヤ上がりだから、いつでもクイックなコーナリングが楽しめる。
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
違和感は全然ない	ゆっくり乗りたい	扱いやすさが光る	ザ・優等生!
バンクして曲がるのは普通の二輪と同じ感覚だから、すぐに慣れた。車体のサイズが大きいわりに、コーナーでグイグイ立ち上がっていきけるほどのパワーがある。前後連動ブレーキの効きとコントロール性も素晴らしい(スタントは無理)。	俊敏な走りが好きな人には向いていないけど、125ccのトルクを活かしてゆっくりのんびり走るのにはちょうどいいキャラじゃないかな。「マイルド」という表現がぴったり。トライしたけど残念ながら、ウイリーはできませんでした(涙)。	高回転をキープするエンジンは気分もアガる。こういう演出は嫌いじゃないな。加速と最高速のバランスも取れている印象だ。独特なアップハンドルは、マシンの扱いを楽にしてくれるから、ウイリーもしやすかったぞ。	エンジンは高回転をキープするタイプで加速がいい。個人的にとても気になるスロットルのレスポンスも良く乗りがやすかった。ハンドリングはクイックさが魅力で、細かいターンも得意。高速までよく加速してくれる通勤仕様車って感じ。
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
楽しいな! お気に入り	発進が恐くない	小回りも効くよ	ポジションが自然
フロントタイヤが二つあるの、安心感がたっぷり。コーナーではバイクが勝手に曲がっていきくる不思議な感じでした。エンジンはマイルドなので、怖くてアクセルをあまり開けられない私でも普通に走れました(笑)。	出足がスムーズなので、アクセルを開けてもドンッと前に出ません。私のような初心者でも安心してスタートすることができました。小回りも効くので、近所へのお買い物や散策に向いていると思います。直進安定性は今ひとつ?	アップめなポジションで、小回りも効くから乗りやすかったな。私の身長だと、足着き性もまったく問題ありませんでした。ブレーキの効きも自然で止まりやすかったです。でも重心が高いから、ゆっくり走るのは向いてないかも?	乗車姿勢は遠すぎず近すぎず、シートとハンドルの位置関係が自然で私は好きです(告白)。ただ、問題はスタート。クラッチミートの回転数が高いから(シモさんに教えてもらった)、アクセルを開けるのがちょっと怖い。

125ccスクーター最強王決定戦

身長や体重、さらにはライディングのクセ……。乗り手によってバイクに対する評価は変わってくるはず。ということで、それぞれプロフィールが違う4名のライダーに独断で「個人的お気に入り度」を採点してもらいましょう!

ケニー 佐川

179cm 73kg



300車以上のインプレ歴を持つ二輪ジャーナリスト。的確かつ繊細なインプレに注目だ。

キッシー 岸田

170cm 70kg



優勝経験数知れずのワールドミニバイクレース。マシンの限界を探る才能はピカイチ。

OGAちゃん

172cm 68kg



本場アメリカで表彰金を獲得するプロスタントライダー。バランス感にこだわりあり。

中村祐美子

174cm



モデルの世界大会「Super Model Award」でグランプリ獲得。ビギナー代表として登場。